

神戸大学工学研究科は自然界の理解を人類社会に役立て、また実社会の問題を解決するために自然界の原理を追求し、地球環境と共生をできる持続的社會を構築するための教育・研究を行うことを目的としている。そこで、教育理念として「創造性を育む価値観の形成」、研究理念として「科学・技術の開拓と社会への涵養」を掲げ、誰もが幸福で安寧な未来社会の創造と実現に貢献することを目指している。具体的には、各分野の先端科学技術を習得し、かつ、それらの科学技術が多様な価値観から構成される社会におよぼす影響を十分に理解することを要請する。

この目的を達成するため、以下に示した方針に従って学位を授与する。

博士課程前期課程

学位:修士(工学)

建築学専攻

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科建築学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に基本的に2年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに建築学専攻学生が、身につけておくべき能力を次のとおりとする。
 - ・建築学に関する高度な専門知識及び幅広い学識と学際的視点から思考する能力
 - ・建築学に関する高度で卓越した専門能力及び当該分野の研究者としての深い学識の習得
 - ・建築学に求められる社会的役割を考え、高度な専門知識および専門能力によって持続可能な社会の創出に貢献できる能力。

建築学専攻(デジタル医工創成学コース)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科建築学専攻(デジタル医工創成学コース)は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に基本的に2年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに、建築学専攻(デジタル医工創成学コース)の学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・生命・医学系、工学系に関する横断的な専門知識及び複眼的視点から思考する能力
 - ・建築学に関する高度な専門知識及び学際的視点から思考する能力
 - ・建築学に関する高度で卓越した専門能力及び当該分野の研究者としての深い学識の習得

- ・建築学に求められる社会的役割を考え、幅広い学識および高度な専門知識によって持続可能な社会の創出に貢献できる能力。

市民工学専攻

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学部市民工学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本大学院前期課程に 2 年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位を修得、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げたものについては 1 年以上とする。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシー定める能力に加え、修了までに、本専攻学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・専門応用学力に関する能力
 - ・伝統的な土木工学の領域を包含した幅広い学際的視点と専門知識を有する実践的で高度な能力
 - ・先端技術を応用し、未知なる課題を解決する能力
 - ・総合的課題解決に関する能力

市民工学専攻(デジタル医工創成学コース)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学部市民工学専攻(デジタル医工創成学コース)は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本大学院前期課程に 2 年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位を修得、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げたものについては 1 年以上とする。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシー定める能力に加え、修了までに、本専攻(デジタル医工創成学コース)学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・生命・医学系、工学系に関する横断的な専門知識及び複眼的視点から思考する能力
 - ・専門応用学力に関する能力
 - ・伝統的な土木工学の領域を包含した幅広い学際的視点と専門知識を有する実践的で高度な能力
 - ・先端技術を応用し、未知なる課題を解決する能力
 - ・総合的課題解決に関する能力

電気電子工学専攻

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科電気電子工学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に 2 年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、優

れた研究業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。

- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに、電気電子工学専攻学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・幅広い学識と学際的視点から思考する能力
 - ・電子物理分野あるいは電子情報分野に関する高度な知識及び専門的能力
 - ・電気電子工学に関する知識を用いて、創造的に思考し、課題を解決する能力

電気電子工学専攻(デジタル医工創成学コース)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科電気電子工学専攻(デジタル医工創成学コース)は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に2年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、優れた研究業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに、電気電子工学専攻(デジタル医工創成学コース)の学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・生命・医学系、工学系に関する横断的な専門知識及び複眼的視点から思考する能力
 - ・電子物理分野あるいは電子情報分野に関する高度な知識及び専門的能力
 - ・電気電子工学に関する知識を用いて、創造的に思考し、課題を解決する能力

機械工学専攻

神戸大学大学院のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科機械工学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本大学院前期課程に2年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、優れた業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学大学院のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに、本専攻学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・国際性を備えた幅広い見識と高度な基礎学力
 - ・熱・流体分野の深い学識と研究能力、および高度な専門的職業を遂行する能力
 - ・材料物理分野の深い学識と研究能力、および高度な専門的職業を遂行する能力
 - ・機械制御分野の深い学識と研究能力、および高度な専門的職業を遂行する能力
 - ・機械設計・生産分野の深い学識と研究能力、および高度な専門的職業を遂行する能力
 - ・専門知識に立脚した機械工学技術者としての高度で卓越した研究開発能力

機械工学専攻(デジタル医工創成学コース)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科機械工学専攻(デジタル医工創成学コース)は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本大学院前期課程に2年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、優れた業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学大学院のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに、機械工学専攻（デジタル医工創成学コース）の学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・生命・医学系，工学系に関する横断的な専門知識及び複眼的視点から思考する能力
 - ・国際性を備えた幅広い見識と高度な基礎学力
 - ・熱・流体分野の深い学識と研究能力、および高度な専門的職業を遂行する能力
 - ・材料物理分野の深い学識と研究能力、および高度な専門的職業を遂行する能力
 - ・機械制御分野の深い学識と研究能力、および高度な専門的職業を遂行する能力
 - ・機械設計・生産分野の深い学識と研究能力、および高度な専門的職業を遂行する能力
 - ・専門知識に立脚した機械工学技術者としての高度で卓越した研究開発能力

応用化学専攻

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科応用化学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学研究科に2年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。ただし、優れた研究業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・指導教員による研究指導のもと、応用化学を専門とする高度な研究手法に基づき、申請者本人が主体的に取り組んだ研究成果からなる修士論文を提出すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに応用化学専攻学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・幅広い工学的学識と国際的視点から思考する能力
 - ・応用化学に関する深い学識と高度な専門的能力
 - ・応用化学に関する学識と専門的能力を用いて、社会的課題を議論し、解決に取り組む高度な研究能力

応用化学専攻(デジタル医工創成学コース)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科応用化学専攻（デジタル医工創成学コース）は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学研究科に2年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。ただし、優れた研究業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・指導教員による研究指導のもと、応用化学を専門とする高度な研究手法に基づき、申請者本人が主体的に取り組んだ研究成果からなる修士論文を提出すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに応用化学専攻学生（デジ

タル医工創成学コース)が、身につけるべき能力を次のとおりとする。

- ・生命・医学系，工学系に関する横断的な専門知識及び複眼的視点から思考する能力
- ・応用化学分野における深い学識と高度な専門的能力
- ・応用化学に加え健康・福祉・医療工学に関する学識と専門的能力を用いて、社会的課題を議論し、解決に取り組む高度な研究能力

博士課程後期課程

建築学専攻

学位:博士(工学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき，工学研究科建築学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に3年以上在学し，履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。ただし，優れた研究業績を上げた者については，在学期間を短縮して修了することができる。
- ・指導教員による研究指導のもと，建築学を専門とする高度な研究手法に基づき，申請者本人が主体的に取り組んだ研究成果からなる博士論文を提出すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え，修了までに建築学専攻学生が，身につけておくべき能力を次のとおりとする。
 - ・建築学に関する高度な専門知識及び幅広い学識と学際的視点から思考する能力
 - ・建築学に関する高度で卓越した専門能力及び当該分野の研究者としての深い学識の習得
 - ・建築学を基礎とする自立した研究者として活躍できる能力
 - ・建築学に求められる社会的役割を考え，持続可能な社会の実現に向けた科学の発展に貢献できる能力

学位:博士(学術)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき，工学研究科建築学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に3年以上在学し，履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。ただし，優れた研究業績を上げた者については，在学期間を短縮して修了することができる。
- ・指導教員による研究指導のもと，建築学を専門とする高度な研究手法に基づき，申請者本人が主体的に取り組んだ研究成果からなる博士論文を提出すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え，修了までに建築学専攻学生が，身につけておくべき能力を次のとおりとする。
 - ・建築学に関する高度な専門知識及び幅広い学識と学際的視点から思考する能力
 - ・建築学に関する高度で卓越した専門能力及び当該分野の研究者としての深い学識の

習得

- ・学際的な学術分野において建築学を基礎とする自立した研究者として活躍できる能力
- ・建築学に求められる社会的役割を考え、持続可能な社会の実現に向けた総合的な学術の発展に貢献できる能力

市民工学専攻

学位:博士(工学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科市民工学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本大学院後期課程に 3 年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位を修得、かつ、主として工学的観点における研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げたものについては1年(2年未満の在学期間をもって前期課程を修了した者)にあつては当該在学期間を含めて3年以上とする。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシー定める能力に加え、修了までに、本専攻学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・専門応用学力に関する能力
 - ・伝統的な土木工学の領域を包含した幅広い学際的視点と専門知識を有する実践的で高度な能力
 - ・先端技術を応用し、未知なる課題を解決する能力
 - ・総合的課題解決に関する能力

学位:博士(学術)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科市民工学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本大学院後期課程に 3 年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位を修得、かつ、主として学際的な学術分野の観点における研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げたものについては1年(2年未満の在学期間をもって前期課程を修了した者)にあつては当該在学期間を含めて3年以上とする。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシー定める能力に加え、修了までに、本専攻学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・専門応用学力に関する能力
 - ・伝統的な土木工学の領域を包含した幅広い学際的視点と専門知識を有する実践的で高度な能力
 - ・先端技術を応用し、未知なる課題を解決する能力

- ・総合的課題解決に関する能力

電気電子工学専攻

学位:博士(工学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科電気電子工学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得し、かつ、主として工学的観点における必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、優れた研究業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに、電気電子工学専攻学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・深い学識と学際的視点から思考する能力
 - ・電子物理分野あるいは電子情報分野に関する先端的な知識及びそれを活用する能力
 - ・広い視野に立って課題を発見し、創造的に思考してそれを解決する能力

学位:博士(学術)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科電気電子工学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本研究科に3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得し、かつ、主として学際的な学術分野の観点における必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、優れた研究業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに、電気電子工学専攻学生が身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・深い学識と学際的視点から思考する能力
 - ・電子物理分野あるいは電子情報分野に関する先端的な知識及びそれを活用する能力
 - ・広い視野に立って課題を発見し、創造的に思考してそれを解決する能力

機械工学専攻

学位:博士(工学)

神戸大学大学院のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科機械工学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本大学院後期課程に3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位を修得し、かつ、主として工学的観点における必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試

験に合格すること。ただし、優れた研究業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。

- ・神戸大学大学院のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに、本専攻学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・熱・流体分野の豊かな学識を基礎とする高度な研究能力
 - ・材料物理分野の豊かな学識を基礎とする高度な研究能力
 - ・機械制御分野の豊かな学識を基礎とする高度な研究能力
 - ・機械設計・生産分野の豊かな学識を基礎とする高度な研究能力
 - ・自立した研究者として多様な分野で活躍し得る高度な研究能力

学位:博士(学術)

神戸大学大学院のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科機械工学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本大学院後期課程に3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位を修得し、かつ、主として学際的な学術分野の観点における必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、優れた研究業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・神戸大学大学院のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに、本専攻学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・熱・流体分野の豊かな学識を基礎とする高度な研究能力
 - ・材料物理分野の豊かな学識を基礎とする高度な研究能力
 - ・機械制御分野の豊かな学識を基礎とする高度な研究能力
 - ・機械設計・生産分野の豊かな学識を基礎とする高度な研究能力
 - ・自立した研究者として多様な分野で活躍し得る高度な研究能力

応用化学専攻

学位:博士(工学)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科応用化学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学研究科に3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。ただし、優れた研究業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・指導教員による研究指導のもと、応用化学を専門とする高度な研究手法に基づき、申請者本人が主体的に取り組んだ研究成果からなる博士論文を提出すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシーに定める能力に加え、修了までに応用化学専攻学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。

- ・深く豊かな工学的学識と国際的視点から思考する能力
- ・応用化学に関する深い学識とより高度な専門的能力
- ・応用化学に関する学識と専門的能力を用いて社会的課題を自ら設定し、その解決に取り組む卓越した研究能力
- ・工学分野において応用化学を基盤とする自立した研究者として活躍できる能力

学位:博士(学術)

神戸大学のディプロマ・ポリシーにもとづき、工学研究科応用化学専攻は以下に示した方針に従って当該学位を授与する。

- ・本学研究科に3年以上在学し、履修要件として定めた所定の単位以上を修得すること。ただし、優れた研究業績を上げた者については、在学期間を短縮して修了することができる。
- ・指導教員による研究指導のもと、応用化学を専門とする高度な研究手法に基づき、申請者本人が主体的に取り組んだ研究成果からなる博士論文を提出すること。
- ・神戸大学のディプロマ・ポリシー定める能力に加え、修了までに応用化学専攻学生が、身につけるべき能力を次のとおりとする。
 - ・深く豊かな工学的学識と国際的視点から思考する能力
 - ・応用化学に関する深い学識とより高度な専門的能力
 - ・応用化学に関する学識と専門的能力を用いて社会的課題を自ら設定し、その解決に取り組む卓越した研究能力
 - ・学際的な学術分野において応用化学を基盤とする自立した研究者として活躍できる能力